

# 施政方針

平成24年度枕崎市議会第1回定例会が3月2日招集され、神園征市長が平成24年度の市政運営についての施政方針演説を行いました。その一部を抜粋して紹介します。



施政方針演説をする神園市長

国内の政治経済状況は依然として厳しく、当面、好転する兆しは見いださにくいため、考えます。本市経済におきましても、同様ですが、このような時にこそ市民の皆さんに元気を出して明日の枕崎市づくりに取り組んでいただくための新たな試みや事業を行うていくことが必要であると考えております。

## 稚内市との友好交流 都市盟約の締結

来る4月27日から29日までの日程で、市内の各団体長の皆さんとともに稚内市を訪れ、正式に盟約を締結します。

昨年来、既に市民レベルの交流は始まっていますが、正式盟約を契機として、日本最南端と最北端のJR始発駅・終着駅を持つ両市の絆が更に強まり、両市の特産品である「かつお節」と「昆布」などの経済交流など、両市がお互いの知恵と努力で更なる情報発信等を行う中で、産業・観光をはじめ様々な分野における本市活性化につなげていきます。

## 枕崎駅舎を建設へ

市民の皆さんの間に根強い

要望があると考えております。駅舎建設用地の借用についてJRと折衝中でしたが、先般JRからご了解をいただきましたので、枕崎駅周辺の環境整備とともに駅舎の建設を進めべく、JRと具体的な協議を進めております。

用地の造成やその周辺の整備については、「魅力ある観光地づくり事業」での実施を原に要望しておりますが、本市に伝わる山幸彦の伝説をテーマに、駅周辺から火之神公園に続く観光施設整備の一環として取り組みたいと考えております。

この駅舎が完成した後には、枕崎市のシンボルとして、また、九州新幹線の全線開通によって増加している観光客の誘引に大きな役割を果たすものと期待しております。

なお、駅舎建設及び維持管理の原資については、市民の皆さんの力をお借りするべく「枕崎駅舎建設期成会」を組織し、早速、その活動を開始したいと考えております。議員をはじめ、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

## 南薩縦貫道の 早期着工実現に向けて

## 市長就任時に掲げた 6つの項目の進捗状況

### ①コンパクトシティ

新年度は、これまでの調査、検討を踏まえて具体的に動き出したいと考えております。

まず、平成23年度から取り組んでいる「魅力あるまち再活性化プロジェクト調査事業」で実施する商店街活性化プランアイデアコンテストに寄せられたまちづくりのアイデアを、各商店街の皆さん自らが具現化していただけるよう「がんばる商店街支援事業」をスタートします。さらに、商店街の空き地・空き店舗を活用して新たに事業を行う方を応援するため「商店街空き地空き店舗対策事業」も発足します。

コミュニケーションについては、庁内での検討を終え、先般、第一回目の市民会議を開催いたしました。現在、市民の皆さんのご意見を取り入れながら交通体系の具体的な策定作業を行っているところであり、作業が順調に進めば新年度末から平成25年度当初にかけて試験運行がスタートできるものと思っております。

また、平成23年度にスター

従来、枕崎・知覧間の調査区間への格上げを要望してきましたが、昨年の要望活動の経緯を踏まえ、昨年末から枕崎からの早期着工実現を訴える活動に切り替えました。既に県との間で前向きな協議に入っておりますが、内容に従来とは異なる変則的な部分もあり、根気よく要望を続けてまいります。

## 企業誘致により 産業の活性化、 新たな雇用の場創出へ

さきに誘致した株式会社マルハチ・テクノロジーが1月7日に竣工し、現在、工場ラインの試験操業を行っております。会社の説明によると、工場建設全体計画の前倒し達成を考えていただいている様子であり、これに備えて平成23年度は臨空工業団地一号用地の半分を購入いただきました。

この動きにより臨空工業団地は、ほぼ土地売却のめどが立ちましたので、今後は、市有地及び民有地に企業誘致の適地となる場所はないか調査を進めていきたいと考えております。さらに、これまで進出いただいた各企業においても、その業

なつたほか、現在、検討を行っている地区もあります。今後も、この制度の普及を図り、地域の抱える様々な課題について自主的に解決し地域を活性化するための取組を進めます。

### ⑥快適な環境づくり

畜産施設や工場等の排水等による公共用水域における水質汚濁や悪臭等の環境問題に対して、市民の良好な環境を保全するため、事業場等への指導を更に強めるとともに、市・事業場・関係機関・市民が一体となって新たな環境保全対策に取り組めます。

私の掲げた6つの項目について取組状況を御説明いたしました。この6項目のほか、あらゆる機会をとらえて本市の活性化策に取り組まなければならないと。今後の市政運営に当たっては、限られた予算の中、創意工夫を凝らし、計画に盛り込まれた施策を一つ一つ着実に推進していきけるよう、引き続き努力を続けます。

※施政方針の全文は、市ホームページに掲載しています。  
【市政・サービスマン市長あいさつ】平成24年度施政方針

